# 調書履歴書（様式１）、教育研究業績書（様式２）の記入要領

**履歴書（様式１）、教育研究業績書（様式２）ともに、年月日は西暦に統一して記入をお願いします。**

**履歴書の経歴および教育研究業績書の業績の年月は時系列的に古い順に記載してください。**

## 履歴書（様式１）

１．「国籍」の欄について、当該教員が外国籍である場合のみ国名を記入してください。

２．「生年月日　(年齢)」の欄について、年齢は記入日時点の年齢を記入してください。

３．「現住所」の欄について、現在の住所となっているかを確認してください。

４．「学歴」の欄について、短期大学または大学からの学歴を明記してください。

①　入学年月および卒業（修了）年月を明記してください。

②　卒業（修了）された大学名の末尾に、取得学位を明記してください。　法学士、学士（看護学)、修士（文学)、博士（理学）など。

例）●●大学大学院文学研究科日本文学専攻博士前期課程修了　修士（文学）

５．「職歴」の欄について

①　すべての職歴を記入し、職名・地位等についても明記してください。

②　各職歴について在職期間を明確にし、現職については「現在に至る」と記入してください。

例）●●会社株式会社　（2021 年 3 月退職）

◆◆大学経済学部経済学科助教　（現在に至る）

③　研究者としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記入してください。

６．「学会及び社会における活動等」の欄について

①　「現在所属している学会」には、所属する学会の名称を記入してください。

②　教育研究上の業績を有する場合、その内容を具体的に記入してください。

７．「賞罰」の欄について、学会や出版社からの表彰や職務上の表彰等を記入してください。

８．年月日および氏名を記入してください。

## 教育研究業績書（様式２）

１．この書類は、教員の担当授業科目に関連する教育上の能力に関する事項、職務上の実績に関する事項及び主要な著書、学術論文等の業績について作成してください。

２．「氏名」の欄について

①　旧姓等の通称名を使用している場合は（　）書きで本名を併記してください。

３.「研究分野」及び「研究内容のキーワード」の欄について

① 「研究分野」の欄には、主なものを３つ以内で記入してください。「研究内容のキーワード」の欄には、研究内容を表すキーワードを５つ以内で記入してください。

４.「教育上の能力に関する事項」及び「職務上の実績に関する事項」の欄について

① 「事項」の項には、各区分に該当する担当授業科目に関連する教育上の能力及び職務上の実績に関する事項を過去から現在まで簡潔に記入してください。

② 「年月日」に項には、該当事項に係る実施時期、発表時期、従事期間等を記入してください。

③ 「概要」の項には、該当事項に係る内容の概要のほか、当該活動における地位や役割、成果も記入してください。

④ 「教育上の能力に関する事項」の例

ア 「１ 教育方法の実践例」について

○ 授業外における学習を促進する取り組み、授業内容のインターネット上での公開等

イ 「２ 作成した教科書、教材」の例

○ 授業や研修指導等で使用する著書、教材等

ウ 「３ 教育上の能力に関する大学等の評価」

○ 各大学における自己点検・評価での評価結果

○ 学生による授業評価、教員による相互評価等の結果

エ 「４ 実務の経験を有する者についての特記事項」

○ 大学から受け入れた実習生等に対する指導

○ 企業提携・研究開発等の専門的な実務に関する教育・研修

○ 大学の公開講座や社会教育講座における講師、シンポジウムにおける講演等

オ 「５ その他」

○ 大学教育に関する団体等における活動、教育実績に対する表彰等

⑤ 「職務上の実績に関する事項」の例

ア 「１ 資格、免許」 ※自動車運転免許は除く

○ 医師、歯科医師、薬剤師、看護師、教員等の資格で担当授業科目に関連するもの

イ 「３ 実務の経験を有する者についての特記事項」の例

○ 共同研究

○ 各種審議会・行政委員会、各種 ADR 等の委員

○ 研究会・ワークショップ等での報告や症例発表

ウ　「４　その他」

○ 科研費の獲得実績や研究活動等

５．「研究業績等に関する事項」の欄について

①「著書、学術論文等の名称」の項について

ア　研究等に関連する主要な業績を、「(著書)」、「(学術論文)」、「(その他)」の項目に適当に区分し、各業績を発表順に通し番号を付して記入してください。

イ　著書については、書名や出版社名などを記入してください。著書とは出版社名が明記され、原則的に市販されているもの（廃刊も含む）です。教科書や辞書や事典などの協力執筆および翻訳は著書に含めずに、その他欄に記載してください。

ウ　学術論文については、学術雑誌、学会機関紙、研究報告、紀要等に学術論文として発表したものの題名を記入してください。修士論文を記載することは問題ありません。修士論文や博士論文などの学位論文については、題名の後に「(修士論文)」または「(博士論文)」と記載してください。

エ　学術論文については、“発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称”欄に雑誌名と発刊号と記載頁を記入してください。　例)『〇〇研究』第 15 号 30-50 頁

オ　査読付きの論文については、題名の後に「(査読付)」と記載してください。

カ　その他については、総説、学会抄録、依頼原稿、書評等にあっては当該記事のタイトルを、報告発表、座談会、討論等にあっては当該テーマを記入してください。

② 「概要」の項について

ア　当該著書、学術論文等の概要を 100～200 字程度で記入してください。

イ　当該著書、学術論文等が共著の場合には、当該著書や学術論文の概要（100～200 字程度）のほか、以下の事項を記入してください。

・本人の担当部分の章、節、題名、掲載ページ（本人の担当部分を抽出できない場合は、これらの代わりに担当部分を抽出できない理由を記入すること)。

・本人の氏名（下線を付すこと）を含む著作者全員の氏名（多数にわたる場合は主要な共著者の氏名、当該著書等に記載された順に記入すること)。

６．年月日および氏名を記入してください。

以上